

東証マザーズ指数先物取引の呼値の単位の見直しについて

2016年12月15日
株式会社大阪取引所

I. 趣旨

東証マザーズ指数先物取引について、現在の流動性や市場利用者からの御意見を踏まえ、利便性を向上させて取引の活性化を図るため、呼値の単位の見直しを行うこととします。

II. 概要

項目	内容	備考
1. 呼値の単位の見直し	<ul style="list-style-type: none">呼値の単位を1ポイントとします。	<ul style="list-style-type: none">現行の呼値の単位は0.5ポイント。J-NE T取引に係る呼値の単位(0.0001ポイント)及びストラテジー取引に係る呼値の単位(0.1ポイント)は、現行どおり。
2. その他	<ul style="list-style-type: none">呼値の制限値幅の算出にあたって、国内指数制限値幅算定基準値に100分の8を乗じて得た数値が1ポイントの整数倍の数値でないときは、1ポイントの整数倍の数値に切り下げます。	<ul style="list-style-type: none">現行は0.5ポイントの整数倍の数値に切り下げ。

III. 適用時期(予定)

II. 1については2017年4月3日から施行します。II. 2については2017年2月28日から施行し、2017年3月1日に終了する取引日における取引から適用します。

以上